

1日目 9月13日(土)

第1会場(4F 国際会議場)

9:00 ~ 10:00 主題 I -1 リウマチ性疾患に対する新規治療薬の有効性と安全性

座長: 川上 純 (長崎大学医学部内科学第一)

有信 洋二郎 (福岡和白病院 リウマチ・膠原病内科)

S1-1-1 寛解未達成全身性エリテマトーデスに対する治療薬選択: 生物学的製剤 vs 免疫抑制薬

○綾野雅宏¹⁾、中山剛志²⁾、上田尚靖³⁾、内藤 敦³⁾、三嶋耕司⁴⁾、大田俊一郎⁵⁾、久志本和郎⁵⁾、田中 淳⁶⁾、土井吾郎⁷⁾、都留智巳⁸⁾、赤星光輝⁹⁾、丸山暁人⁹⁾、前川真貴子¹⁰⁾、大本 史¹¹⁾、福元 遼¹²⁾、新納宏昭¹³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、山口赤十字病院 膠原病内科²⁾、宮崎県立宮崎病院 リウマチ膠原病・感染症内科³⁾、松山赤十字病院 リウマチ科⁴⁾、下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科⁵⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁶⁾、九州大学病院別府病院 リウマチ・感染症内科⁷⁾、ピーエスクリニック⁸⁾、佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科⁹⁾、新小倉病院 リウマチ科¹⁰⁾、福岡中央病院 リウマチ・膠原病内科¹¹⁾、北九州市立医療センター 膠原病内科¹²⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座¹³⁾

S1-1-2 ループス腎炎(LN)に対するリツキシマブ(RTX)の有効性と安全性 -LOOPS registry-

○上野匡庸¹⁾、久保智史¹⁾、宮川一平^{1,2)}、園本格士朗^{1,3)}、宮崎佑介¹⁾、田中宏明¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座³⁾

S1-1-3 治療抵抗性ループス腎炎合併全身性エリテマトーデスにおけるボクロスポリンの早期有効性と安全性

○藤田悠哉¹⁾、久保智史¹⁾、宮川一平^{1,2)}、園本格士朗^{1,3)}、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、神田龍一郎¹⁾、酒井秀典¹⁾、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座²⁾、産業医科大学産業保健学部看護学科 成人・老年看護学³⁾

S1-1-4 関節リウマチに対するPhase1におけるメトトレキサート皮下注の有効性と安全性: 内服との比較検討

○高月健作¹⁾、綾野雅宏¹⁾、龍溪智史¹⁾、三嶋耕司²⁾、大田俊一郎³⁾、久志本和郎³⁾、藤本 翔⁴⁾、西村直矢¹⁾、桑原綾子¹⁾、木本泰孝¹⁾、新納宏昭⁴⁾
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、松山赤十字病院 リウマチ科²⁾、下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科³⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座⁴⁾

S1-1-5 当科におけるメトトレキサート皮下注射製剤の有効性・安全性に対する検討

○増田 徹、石田素子、中村真隆、吉玉健人、今井絵利華、田中孝典、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
NHO九州医療センター 膠原病内科

S1-1-6 メトジェクト自己注射導入時におけるリウマチコーディネーターの取り組み

○深水麻衣子¹⁾、久保智史^{2,3)}、上野匡庸²⁾、藤丸 綾¹⁾、菊田倫子¹⁾、伊藤博子¹⁾、
田中良哉^{2,3)}、中山田真吾²⁾

産業医科大学病院 看護部¹⁾、産業医科大学医学部 第1内科学講座²⁾、
産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座³⁾

10:10～11:00 主題Ⅰ-2 リウマチ性疾患に対する新規治療薬の有効性と安全性

座長：吉澤 誠司（浜の町病院リウマチ・膠原病内科）

久保 智史（産業医科大学 第1内科）

S1-2-1 ニンテダニブ (NTD) による全身性硬化症合併間質性肺疾患 (SSc-ILD) の進行抑制効果と血管障害との関連

○神田友梨恵¹⁾、久保智史¹⁾、神田龍一郎¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、酒井秀典¹⁾、藤田悠哉¹⁾、
上野匡庸¹⁾、宮崎佑介¹⁾、宮川一平^{1,2)}、福與俊介¹⁾、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

S1-2-2 難治性全身性硬化症に対する自家末梢血幹細胞移植を併用した超大量シクロホスファミド療法の有効性と安全性

○三苫弘喜¹⁾、柏戸佑介²⁾、塚本 浩³⁾、山内拓司⁴⁾、吉村元樹⁵⁾、土井吾郎¹⁾、綾野雅宏⁶⁾、
小野伸之⁷⁾、有信洋二郎⁸⁾、森 康雄⁴⁾、加藤光次⁴⁾、前田高宏⁹⁾、赤司浩一¹⁰⁾、
堀内孝彦⁷⁾、新納宏昭¹¹⁾

九州大学病院別府病院 リウマチ・感染症内科¹⁾、広島赤十字・原爆病院 リウマチ科（膠原病）²⁾、
新小倉病院 リウマチ科³⁾、九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科⁴⁾、
聖マリア病院 リウマチ膠原病内科⁵⁾、九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科⁶⁾、
福岡市民病院 リウマチ・膠原病内科⁷⁾、福岡和白病院 リウマチ・膠原病内科⁸⁾、
九州大学大学院医学研究院、プレシジョン医療学⁹⁾、九州大学病院 ARO 次世代医療センター¹⁰⁾、
九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座¹¹⁾

S1-2-3 全身性強皮症に伴う間質性肺疾患に対するミコフェノール酸モフェチル投与の有効性の検討

○日浦利央子¹⁾、綾野雅宏¹⁾、藤本 翔²⁾、土井吾郎³⁾、西村直矢¹⁾、押領司大助³⁾、
桑原綾子⁴⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜³⁾、新納宏昭²⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座²⁾、
九州大学病院別府病院 内科³⁾、九州大学病院 臨床教育研修センター⁴⁾

S1-2-4 ANCA 関連血管炎 (AAV) 患者の寛解導入期、維持期におけるアバコパンの有効性と安全性

○宮崎佑介¹⁾、久保智史^{1,2)}、田中宏明¹⁾、福與俊介¹⁾、宮川一平¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、
上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

S1-2-5 トシリズマブが継続困難となった成人発症 Still 病に対しカナキヌマブが奏効した 1 例

○則松希遊、原 万怜、友川拓也、梅津彩香、内田智久、高谷亜由子、古賀智裕、川上 純

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野

11:10～12:10 主題Ⅲ 脊椎関節炎の今とこれから

座長：近藤 正一（近藤リウマチ・整形外科クリニック）

福士 純一（九州医療センター 整形外科・リウマチ科）

S3-1 体軸性脊椎関節炎の診断における HLA-B 型・発症年齢・性別・初診時 CRP の重要性

○赤崎幸穂、藤原稔史、山口亮介、倉員市郎、井上隆広、中島康晴
九州大学 整形外科

S3-2 潜在クラス分析より考える nr-axSpA 細分類の意義～長期自験例による検討～

○首藤敏秀¹⁾、都留智巳²⁾、甲斐睦章³⁾、鈴木周一¹⁾、福田 一¹⁾
千代田病院 整形外科・リウマチ科¹⁾、医療法人相生会ピーエスクリニック²⁾、
医療法人けいあい かいクリニック³⁾

S3-3 乾癬性関節炎における包括的末梢血免疫フェノタイピングに基づく患者層別化とプレシジョンメディシン

○宮川一平^{1,2)}、久保智史¹⁾、上野匡庸¹⁾、宮崎佑介¹⁾、永安 敦¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、
神田友梨恵¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、田中良哉²⁾、中山田真吾¹⁾
産業医科大学医学部第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学特別講座²⁾

S3-4 当院における家族歴のある脊椎関節炎の臨床的特徴

○藤川敬太¹⁾、松尾巴瑠奈¹⁾、岡本百々子¹⁾、溝上明成¹⁾、川上 純²⁾
JCHO 諫早総合病院 リウマチ科¹⁾、
長崎大学医歯薬総合研究科先進予防医学講座リウマチ膠原病学分野（第一内科）²⁾

S3-5 人工股関節置換術を行った乾癬性関節炎の検討

○砂原伸彦¹⁾、桑畑健太郎¹⁾、瀬戸口啓夫¹⁾、高野 純¹⁾、坂本 光¹⁾、上原夕季²⁾、
榮樂隆一²⁾、赤池章吾²⁾、松田剛正²⁾、大坪秀雄²⁾
鹿児島赤十字病院整形外科¹⁾、鹿児島赤十字病院リウマチ科²⁾

S3-6 5 年以上経過観察可能だったリウマチ因子陰性症例の転機

○加茂健太、原口明久、新庄恵英、城戸秀彦、鮎川周平、兼田慎太郎、久我茂誠
山口赤十字病院

12:30～13:30 ランチョンセミナー 1

座長：田中 良哉（産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座）

「脊椎関節炎の適正診断と治療におけるウパダシチニブの適正使用」

演者：亀田 秀人（東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野）

13:40～13:55 総会

14:05～14:55 主題Ⅱ-1 寛解のその先へ－薬物・手術・リハビリ－

座長：宮村 知也（国立病院機構九州医療センター 膠原病内科）

平田 真哉（熊本大学血液・膠原病・感染症内科）

S2-1-1 関節リウマチに対して MTX および JAK 阻害薬併用療法で低疾患活動性（LDA）到達後の休薬と減量の検討

○久保智史¹⁾、宮崎佑介¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、上野匡庸¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、
神田友梨恵¹⁾、宮川一平^{1,2)}、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾
産業医科大学 第1内科¹⁾、産業医科大学 分子標的治療内科²⁾

S2-1-2 関節リウマチ患者の Boolean 寛解維持困難と関連する因子の探索：FRANK registry

○龍溪智史¹⁾、綾野雅宏¹⁾、名取孝弘²⁾、赤崎幸穂²⁾、近藤正一³⁾、福土純一⁴⁾、
宮村知也⁵⁾、井上 靖⁶⁾、都留智巳⁷⁾、首藤敏秀⁸⁾、吉澤誠司⁹⁾、大石正信¹⁰⁾、
加茂健太¹¹⁾、前山 彰¹²⁾、中島康晴²⁾、新納宏昭¹³⁾
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院 整形外科²⁾、
近藤リウマチ・整形外科クリニック³⁾、九州医療センター 整形外科・リウマチ科⁴⁾、
九州医療センター 膠原病内科⁵⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁶⁾、ピーエスクリニック⁷⁾、
千代田病院 整形外科⁸⁾、浜の町病院 リウマチ・膠原病内科⁹⁾、千早病院 整形外科¹⁰⁾、
山口赤十字病院 整形外科¹¹⁾、福岡大学病院 整形外科¹²⁾、
九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座¹³⁾

S2-1-3 当院において Withdrawn した関節リウマチ（RA）患者の検討

○都留智巳¹⁾、洲崎みどり¹⁾、原中美環²⁾、中島 衡¹⁾
医療法人相生会ピーエスクリニック¹⁾、医療法人相生会博多クリニック²⁾

S2-1-4 活動性ループス腎炎におけるベリムマブのグルココルチコイド減量・中止効果の検討（LOOPS registry より）

○酒井秀典¹⁾、久保智史²⁾、宮崎佑介¹⁾、宮川一平¹⁾、轟 泰幸²⁾、神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、
藤田悠哉¹⁾、田中良哉²⁾、中山田真吾¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座²⁾

S2-1-5 LLDAS 未達成 SLE 患者におけるアニフロルマブのグルココルチコイド中止へ寄与する因子の検討 -LOOPS registry

○松永五月¹⁾、久保智史¹⁾、宮崎佑介¹⁾、大久保直紀³⁾、船田将史¹⁾、園本格士朗⁴⁾、宮川一平²⁾、神田友梨恵¹⁾、轟 泰幸²⁾、田中宏明¹⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉²⁾、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学生態科学研究所 環境疫学教室³⁾、産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座⁴⁾

15:05 ~ 15:55 主題Ⅱ-2 寛解のその先へー薬物・手術・リハビリー

座長：砂原 伸彦（鹿児島赤十字病院整形外科）

岡田 文（福岡志恩病院）

S2-2-1 周術期における JAK 阻害薬の休薬期間は1日に短縮できる

○戸次大史¹⁾、河村誠一²⁾、近藤正一³⁾、櫻庭康司¹⁾、中島康晴⁴⁾、福士純一¹⁾
国立病院機構九州医療センター¹⁾、大分赤十字病院²⁾、近藤整形外科リウマチ科³⁾、九州大学病院⁴⁾

S2-2-2 当院における最近の関節リウマチ患者に対する外科治療

○櫻庭康司、戸次大史、木村 敦、田丸哲弥、緒方亜紀、徳永 修、福士純一
九州医療センター 整形外科リウマチ科

S2-2-3 関節リウマチ患者において、mHAQ の変遷に関連する因子は何か？～ FRANK レジストリーを用いた縦断研究～

○田中秀道¹⁾、原 大介¹⁾、近藤正一²⁾、末松栄一²⁾、福士純一³⁾、宮村知也⁴⁾、都留智己⁵⁾、井上 靖⁶⁾、首藤敏秀⁷⁾、吉澤誠司⁸⁾、加茂健太⁹⁾、前山 彰¹⁰⁾、新納宏昭¹¹⁾、綾野雅宏¹¹⁾、山田久方¹⁾、赤崎幸穂¹⁾、藤原稔史¹⁾、山口亮介¹⁾、倉員市郎¹⁾、名取孝弘¹⁾、中島康晴¹⁾
九州大学 整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、九州医療センター リウマチ科³⁾、九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、ピーエスクリニック⁵⁾、福岡赤十字病院⁶⁾、千代田病院⁷⁾、浜の町病院⁸⁾、山口赤十字病院⁹⁾、福岡大学 整形外科¹⁰⁾、九州大学 第一内科¹¹⁾

S2-2-4 関節リウマチ患者におけるサルコペニアと運動療法指導後の筋量の長期経過

○藤原稔史¹⁾、津嶋秀俊^{1,2)}、原 大介¹⁾、倉員市郎¹⁾、山口亮介¹⁾、赤崎幸穂¹⁾、中島康晴¹⁾
九州大学整形外科¹⁾、福岡県済生会八幡総合病院²⁾

S2-2-5 関節リウマチにおける運動療法が機能的寛解状態に及ぼす影響

○新庄恵英¹⁾、城戸秀彦¹⁾、加茂健太¹⁾、原口明久¹⁾、鮎川周平¹⁾、兼田慎太郎¹⁾、久我茂誠¹⁾、阿部智子²⁾、後藤町子²⁾、中屋佳菜³⁾、横田亮介³⁾、雨谷有桃³⁾、伊藤綾香³⁾、山下なるみ³⁾、河野 慎³⁾、加茂尚子⁴⁾
山口赤十字病院整形外科¹⁾、山口赤十字病院看護部²⁾、山口赤十字病院リハビリテーション技術科³⁾、周南公立大学人間健康科学部 看護学科⁴⁾

16:05 ~ 17:05 主題Ⅳ-1 悩めるリウマチ：あなたならどうする？

座長：潮平 芳樹（新健幸クリニック）

三宅 勝久（福岡大学医学部腎臓・膠原病内科）

S4-1-1 関節リウマチ治療中に「がん」を合併した症例への対応

○中村 正¹⁾、吉永 健²⁾、西田佳子³⁾、本多靖洋⁴⁾、松木泰憲⁵⁾

桜十字病院 リウマチ膠原病内科¹⁾、桜十字病院 呼吸器内科²⁾、桜十字病院 代謝内科³⁾、
本多医院 リウマチ科⁴⁾、桜十字八代リハビリテーション病院 内科・リウマチ科⁵⁾

S4-1-2 手指の発赤を伴う多発丘疹、多関節痛、両手足の腫脹を認めた 1 例

○日高由紀子¹⁾、吉田直実¹⁾、野田美帆²⁾、石井文人²⁾、山口真紀³⁾、筒井佳奈⁴⁾、
近藤礼一郎⁴⁾、井田弘明¹⁾

久留米大学医学部呼吸器神経膠原病内科¹⁾、久留米大学医学部皮膚科²⁾、
久留米大学医学部血液腫瘍内科³⁾、久留米大学医学部病理学⁴⁾

S4-1-3 抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体および抗 U1 RNP 抗体が共存した血栓性微小血管症 (TMA) の 2 例

○轟 泰幸^{1,2)}、久保智史^{1,2)}、佐藤 実^{3,4)}、田中宏明²⁾、宮川一平²⁾、上野匡庸²⁾、
藤田悠哉²⁾、酒井秀典²⁾、神田龍一郎²⁾、宮崎佑介²⁾、田中良哉^{1,2)}、中山田真吾²⁾

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座²⁾、
産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学³⁾、北九州八幡東病院⁴⁾

S4-1-4 肺癌の病勢進行とともに関節症状が増悪した関節リウマチ患者

○井上 靖、中野未来、田中 淳

福岡赤十字病院膠原病内科

S4-1-5 好酸球増多症、急速進行性糸球体腎炎と高 IgG4 血症、間質性腎炎の原疾患精査中に進行大腸癌が発覚した 1 例

○沢田 路¹⁾、久保智史¹⁾、神田龍一郎¹⁾、福輿俊介¹⁾、宮川一平^{1,2)}、宮崎佑介¹⁾、
轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学特別講座²⁾

S4-1-6 高 IgG4 血症および肥厚性硬膜炎から IgG4 関連疾患が疑われた一例

○吉岡聖剛¹⁾、久保智史¹⁾、神田龍一郎¹⁾、宮川一平^{1,2)}、福輿俊介¹⁾、宮崎佑介¹⁾、
名和田彩³⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、
田中良哉^{1,2)}、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学特別講座²⁾、
産業医科大学 医学部 第 1 病理学講座³⁾

17：20～18：20 イブニングセミナー 1

座長：上地 英司（社会医療法人友愛会 友愛医療センター リウマチ膠原病科）
福士 純一（九州医療センター 整形外科・リウマチ科）

「リウマチ内科医の立場からみた、リウマチ診療における理想的な未来像」

演者：五野 貴久（日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野）

「ガイドラインに則った関節リウマチ診療～骨のケアも忘れずに～」

演者：門野 夕峰（埼玉医科大学 整形外科・脊椎外科）

第2会場 (7F 大会議室)

8:10～8:40 運営委員会

9:10～10:40 初期研修医セッション

座長：末永 康夫（別府医療センターリウマチ・膠原病内科）

梅北 邦彦（宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野）

- RO-1 自己免疫性溶血性貧血合併特発性多中心性キャッスルマン病に対してトシリズマブ単独療法を施行した1例
○矢野皓大¹⁾、齋藤智晴¹⁾、中山恭兵¹⁾、甲斐達也¹⁾、西村直矢¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、有信洋二郎²⁾、新納宏昭³⁾
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、福岡和白病院 リウマチ・膠原病内科²⁾、九州大学大学院 医学教育学講座³⁾
- RO-2 汎血球減少を呈した全身性エリテマトーデスの再燃に対して、アニフロルマブが著効した1例
○根間恒太郎、友川拓也、則松希遊、梅津彩香、内田智久、高谷亜由子、梅田雅孝、古賀智裕、川上 純
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科先進予防医学専攻 リウマチ・膠原病内科学分野
- RO-3 不明熱を呈した健常成人のサイトメガロウイルス再活性化の一例
○堀 真優¹⁾、安部 佑¹⁾、吉田大史¹⁾、清永恭弘¹⁾、山元範昭²⁾、尾崎貴士³⁾、石井宏治¹⁾、柴田洋考³⁾
大分赤十字病院リウマチ科¹⁾、大分赤十字病院病理診断科²⁾、大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座³⁾
- RO-4 筋・筋膜病変を合併したIgA 血管炎の1例
○和田朋千、野田亮介、副島幸子、小荒田秀一、多田芳史
高邦会 高木病院
- RO-5 関節リウマチ治療中に発症した抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎の一例
○福田満大、才田正義、小松実樹也、小峯豪心、前田 翼、堺真梨子、竹山悠希子、丸山暁人、赤星光輝
佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科
- RO-6 眼窩内サルコイドーシスのフォローアップ中に心サルコイドーシスによる急性左心不全を来した1例
○高橋裕花、橋本頼和、喜瀬杏奈、中西研輔
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター リウマチ膠原病科

RO-7 トシリズマブ投与中に脾臓瘍を生じた関節リウマチの1例

○川久保寛朗¹⁾、來留島章太¹⁾、寶來吉朗¹⁾、川上 純²⁾

佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾

RO-8 関節リウマチとの鑑別に関節 US が有用であった痛風関節炎の一例

○笹栗みのり、増田 徹、中村真隆、石田素子、吉玉健人、今井絵利華、田中孝典、
高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

NHO 九州医療センター膠原病内科

RO-9 SLE による抗自律神経節アセチルコリンレセプター抗体陽性自律神経障害に リツキシマブが有効であった1例

○南 貴映¹⁾、久保智史¹⁾、船田将史¹⁾、宮崎佑介¹⁾、神田友梨恵¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、
上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、宮川一平^{1,2)}、中山田真吾¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

11:10 ~ 11:58 一般演題1 薬物治療1

座長：大坪 秀雄（鹿児島赤十字病院 リウマチ・膠原病センター）
岩永 希（長崎医療センターリウマチ科）

O1-1 長崎県下4施設における関節リウマチに対する Filgotinib の有効性と安全性の検討

○友川拓也¹⁾、清水俊匡¹⁾、古賀智裕^{1,2)}、鈴木貴久³⁾、植木幸孝⁴⁾、川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野¹⁾、
松岡病院 リウマチ・膠原病科²⁾、長崎原爆病院 リウマチ・膠原病内科³⁾、
佐世保中央病院 リウマチ・膠原病科⁴⁾

O1-2 デュピルマブが著効したグルココルチコイドおよびオマリズマブ療法抵抗性の木村氏病の一例

○西本茉由¹⁾、久保智史¹⁾、宮川一平^{1,2)}、上野匡庸¹⁾、轟 康幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、
藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、中山田慎吾¹⁾

産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学特別講座²⁾

O1-3 当科における好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対する治療についての検討

○石田素子、中村真隆、吉玉健人、今井絵利華、増田 徹、田中孝典、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

NHO 九州医療センター

O1-4 罹病期間 3 年以上の RA 患者におけるグルココルチコイド使用、中止に関与する因子の解析

○名取孝弘¹⁾、山田久方²⁾、近藤正一³⁾、末松栄一³⁾、宮村知也⁴⁾、福士純一⁵⁾、井上 靖⁶⁾、都留智巳⁷⁾、首藤敏秀⁸⁾、新納宏昭⁹⁾、吉澤誠司¹⁰⁾、前山 彰¹¹⁾、加茂健太¹²⁾、赤崎幸穂¹⁾、FRANK registry group¹⁾、中島康晴¹⁾

九州大学病院 整形外科¹⁾、高知大学 免疫学講座²⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック³⁾、九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、九州医療センター 整形外科・リウマチ科⁵⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁶⁾、ピーエスクリニック⁷⁾、千代田病院 整形外科⁸⁾、九州大学 免疫・膠原病・感染症内科⁹⁾、浜の町病院 膠原病内科¹⁰⁾、福岡大学 整形外科¹¹⁾、山口赤十字病院 整形外科¹²⁾

O1-5 乾燥濃縮人 C1- インアクチベーター皮下注射が著効している遺伝性血管性浮腫の小児の一例

○尾形善康¹⁾、溝口ゆかり¹⁾、淵上真穂¹⁾、松尾宗明¹⁾、岩永 晃²⁾、藤原元嗣³⁾
佐賀大学小児科¹⁾、佐賀県医療センター好生館²⁾、佐賀大学総合診療部³⁾

O1-6 血液透析を要した重症ループス腎炎に対する生物学的製剤併用療法の使用経験

○丸山暁人、小松実樹也、才田正義、小峯豪心、前田 翼、堺真梨子、竹山悠希子、赤星光輝

佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科

12 : 30 ~ 13 : 30 ランチョンセミナー 2

座長：都留 智巳（ピーエスクリニック）

「関節リウマチ治療における Filgotinib の役割」

演者：押領司 健介（六本松リウマチ膠原病クリニック）

14 : 05 ~ 14 : 53 一般演題 3 膠原病

座長：塚本 浩（新小倉病院リウマチ科）

木本 泰孝（九州大学 第 1 内科）

O3-1 COVID- 19 感染後に成人 Still 病を発症した 1 例

○吉村元樹¹⁾、山崎 聡²⁾、中野輝明¹⁾

聖マリア病院 リウマチ膠原病内科¹⁾、聖マリア病院 血液内科²⁾

O3-2 器質化肺炎を合併した高安動脈炎の一例

○今井絵利華、石田素子、吉玉健人、田中孝典、増田 徹、中村真隆、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構 九州医療センター

O3-3 著明な頸部の筋力低下を呈した抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーの一例

○石松光紗、堀田幸里、坂田康明、宮川英子、今田千晴、岩倉未香子、平田真哉、安永純一郎

熊本大学病院 膠原病内科

O3-4 造影 MRI で多発脳梗塞および微小出血痕を指摘された好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例

○和田明香里¹⁾、岩尾浩昭¹⁾、小山詩絵¹⁾、栗原 淳¹⁾、日高伸彦¹⁾、工藤理紗¹⁾、木村賢俊¹⁾、村井優之¹⁾、川口 剛¹⁾、松田基弘¹⁾、宮内俊一¹⁾、梅北邦彦¹⁾、梅北佳子²⁾

宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野¹⁾、
宮崎大学医学部病理診断科・病理部²⁾

O3-5 輸血依存性貧血と腸管病変を手がかりに診断した SLE の一例

○前田妃奈、橋本頼和、喜瀬杏奈、中西研輔

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター リウマチ膠原病科

O3-6 当院における膠原病関連肺動脈性肺高血圧症の臨床的検討

○中村真隆、石田素子、増田 徹、田中孝典、吉玉健人、今井絵利華

NHO 九州医療センター

第3会場 (6F 607 会議室 + 606 会議室 (中継会場))

11:10 ~ 11:50 一般演題 2 手術

座長：長嶺 里美 (佐賀大学医学附属病院整形外科)
藤原 稔史 (九州大学整形外科)

O2-1 近年の手指伸筋腱断裂を伴う関節リウマチ患者の特徴

○徳永 修、櫻庭康司、田丸哲也、木村 敦、戸次大史、小原信夫、福士純一
国立病院機構九州医療センター

O2-2 関節リウマチによる高度外反変形膝に対する治療経験

○麻生龍磨^{1,2)}、中野 篤¹⁾、川野 舜¹⁾、伊藤 輝¹⁾、土居雄太¹⁾、佐藤実砂¹⁾、藤井陽生¹⁾、
大角崇史¹⁾、今澤良精¹⁾
大分赤十字病院整形外科¹⁾、麻生整形外科クリニック²⁾

O2-3 脛骨遠位斜め骨切り術 (Distal Tibial Oblique Osteotomy: DTOO) を施行した関節リウマチ患者の1例

○岡田 文、香月一朗
福岡志恩病院整形外科

O2-4 後方インピンジメント症候群を発症し手術にて加療した関節リウマチ患者2症例の検討

○兼田慎太郎、加茂健太、久我茂誠、新庄恵英、鮎川周平、原口明久、城戸秀彦
山口赤十字病院

O2-5 リウマチ性足関節症と変形性足関節症に対する鏡視下足関節固定術の中長期成績

○浦田健太郎¹⁾、杉野裕記¹⁾、前山 彰¹⁾、萩尾友宣¹⁾、柴田光史¹⁾、山崎裕太郎²⁾、
高原真穂¹⁾、古賀幹朗¹⁾、石松哲郎¹⁾、三宅勝久³⁾、氷室尚子³⁾、吉村一郎⁴⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部 整形外科科学教室¹⁾、福岡大学医学部 解剖学教室²⁾、
福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学教室³⁾、福岡大学 スポーツ科学部⁴⁾

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 3

座長：木本 泰孝 (九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科)

「高齢発症関節リウマチ治療における IL-6 阻害療法」

演者：内野 愛弓 (株式会社麻生飯塚病院 膠原病リウマチ内科)

「Phase II における IL-6 阻害薬の位置づけを再考する～サリルマブの臨床データを踏まえて～」

演者：日高 利彦 (社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター)

14:05 ~ 14:53 一般演題 4 骨関節

座長：津嶋 秀俊（済生会八幡総合病院整形外科）

原 大介（九州大学病院別府病院整形外科）

O4-1 リウマチ性多発筋痛症に対するステロイド長期投与後に発症した上腕骨頭軟骨下脆弱性骨折の1例

○柴田光史¹⁾、前山 彰¹⁾、萩尾友宣¹⁾、山崎裕太郎¹⁾、杉野裕記¹⁾、古賀幹朗¹⁾、
高原真穂¹⁾、氷室尚子²⁾、三宅勝久²⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部整形外科¹⁾、福岡大学医学部腎臓膠原病内科²⁾

O4-2 FRANK レジストリーを用いた VAS $\geq$ 50mm の関節痛を有する関節リウマチ患者における治療満足度の縦断的解析

○河村正太郎¹⁾、藤原稔史¹⁾、近藤正一²⁾、末松栄一²⁾、宮村知也³⁾、福土純一³⁾、
井上 靖⁴⁾、都留智巳⁵⁾、首藤敏秀⁶⁾、新納宏昭⁹⁾、吉澤誠司⁷⁾、前山 彰¹¹⁾、
加茂健太¹⁰⁾、赤崎幸穂¹⁾、FRANK registry group¹⁾、中島康晴¹⁾
九州大病院 整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、
九州医療センター 整形外科・リウマチ科³⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁴⁾、ピーエスクリニック⁵⁾、
千代田病院 整形外科⁶⁾、浜の町病院 膠原病内科⁷⁾、九州医療センター 膠原病内科⁸⁾、
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科⁹⁾、山口赤十字病院 整形外科¹⁰⁾、
福岡大学病院 整形外科¹¹⁾

O4-3 変形性膝関節症とリウマチ性膝関節症の三次元骨形態解析

○高原真穂¹⁾、前山 彰¹⁾、萩尾友宣¹⁾、柴田光史¹⁾、山崎裕太郎¹⁾、杉野裕記¹⁾、古賀幹朗¹⁾、
三宅勝久²⁾、氷室尚子²⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部整形外科¹⁾、福岡大学医学部腎臓膠原病内科²⁾

O4-4 骨細胞は TNF- α 刺激に対し p38-MAPK-CREB 経路を介して Osteoprotegerin 発現を制御する

○安元慧大朗、藤原稔史、杉田敏明、有隅晋吉、原 大介、山口亮介、赤崎幸穂、山田久方、
中島康晴
九州大学整形外科

O4-5 脛骨骨切り術が関節液および血清サイトカインに及ぼす影響の検討

○山崎裕太郎¹⁾、前山 彰¹⁾、古賀幹朗¹⁾、高原真穂¹⁾、杉野裕記¹⁾、柴田光史¹⁾、松永大樹¹⁾、
石松哲郎¹⁾、萩尾友宣¹⁾、氷室尚子²⁾、三宅勝久²⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部 整形外科科学教室¹⁾、福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学講座²⁾

O4-6 関節リウマチの治療薬と滑膜病理像の関連性

○酒井 佑、細山嗣晃、渋谷祐太郎、加来信広
大分大学医学部附属病院整形外科

15 : 05 ~ 15 : 45 一般演題 5 腫瘍関連

座長：折口 智樹（長崎大学医学部保健学科）
齋藤 和義（戸畑総合病院総合内科）

O5-1 関節リウマチ患者に発生した骨軟部腫瘍・腫瘍類似疾患の鑑別

○藤原稔史¹⁾、横山信彦¹⁾、鍋島 央¹⁾、遠藤 誠¹⁾、倉員市郎¹⁾、山口亮介¹⁾、赤崎幸穂¹⁾、
小田義直²⁾、中島康晴¹⁾
九州大学整形外科¹⁾、九州大学形態機能病理²⁾

O5-2 膵癌に合併した腫瘍随伴性 RS3PE 症候群の一例

○門松 英¹⁾、和泉泰衛¹⁾、大野 渚¹⁾、末廣智之²⁾、岡田覚丈³⁾、岩永 希³⁾
国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科・総合内科¹⁾、同 肝臓内科²⁾、同 リウマチ科³⁾

O5-3 慢性骨髄性白血病治療により血行動態が改善した MCTD-PAH の症例

○井川 敬¹⁾、池田聡司²⁾、安東恒史³⁾、川上瑛子¹⁾、古藤世里奈¹⁾、清水俊匡¹⁾、梅田雅孝¹⁾、
福井翔一¹⁾、住吉怜美¹⁾、古賀智裕¹⁾、川尻真也¹⁾、岩本直樹¹⁾、玉井慎美¹⁾、折口智樹⁴⁾、
川上 純¹⁾
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ膠原病内科学分野¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学²⁾、長崎大学病院血液内科³⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科リハビリテーション科学講座⁴⁾

O5-4 汎下垂体機能低下症，中枢性尿崩症を呈した神経サルコイドーシスの一例

○今峰賢汰¹⁾、久保智史¹⁾、酒井秀典¹⁾、宮川一平²⁾、上村芙美¹⁾、轟 泰幸²⁾、
神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、友寄祐希子¹⁾、岡田洋右³⁾、中山田真吾¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座²⁾、
産業医科大学病院 臨床研究推進センター³⁾

O5-5 水腎症で発症した後腹膜線維症と思われる2症例

○潮平芳樹、小禄雅人
新健幸クリニック

17 : 20 ~ 18 : 20 イブニングセミナー 2

OnPALETTE® for Rheumatologist 今だから知りたい！ハンズオンで
学ぶ乾癬性関節炎（PsA）診療の tips

座長：谷口 義典（海里マリン病院／高知大学医学部附属病院）

「あらためて学ぶ 関節リウマチと PsA の評価の違いー疾患活動性
を含めて」

演者：名和田 雅夫（こくらリウマチ科・内科クリニック）

「実践に即した PsA の触診方法ー体軸、付着部を中心に」

演者：宮川 一平（産業医科大学医学部 分子標的治療内科学特別講座）

※第1部は講演、第2部は実技・ハンズオンセミナーです。606 会議室（中継会場）は使用
いたしません。

2日目 9月14日(日)

第1会場(4F 国際会議場)

8:20～9:20

モーニングセミナー 1

座長：赤星 光輝(佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科)

「関節リウマチ治療における IL-6 受容体阻害剤のポテンシャル
ー トシリスマブを中心にー」

演者：植木 幸孝(社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター)

「自己免疫疾患に対する IL-6 阻害の意義～基礎・臨床知見から紐解く～」

演者：新納 宏昭(九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座)

9:30～10:20

主題Ⅳ-2 悩めるリウマチ：あなたならどうする？

座長：井田 弘明(久留米大学医学部呼吸器・神経・膠原病内科)

井上 靖(福岡赤十字病院膠原病内科)

S4-2-1 多剤生物学的製剤/JAK 阻害薬が無効である D2TRA の1例

○西村直矢¹⁾、甲斐達也¹⁾、藤本 翔²⁾、桑原綾子³⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、
新納宏昭²⁾

九州大学病院 免疫膠原病感染症内科¹⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学²⁾、
九州大学病院 臨床教育研修センター³⁾

S4-2-2 左片側性胸水および広範な胃壁肥厚を伴った糸球体腎炎の一例

○勝又野歩¹⁾、久保智史¹⁾、上野匡庸¹⁾、宮川一平^{1,2)}、園本格士朗^{1,3)}、宮崎佑介¹⁾、
田中宏明¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、藤田悠哉¹⁾、酒井秀典¹⁾、中山田真吾¹⁾

産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座²⁾、
産業医科大学産業保健学部成人・老年看護学講座³⁾

S4-2-3 腹部の帯状皮疹と同部位を中心にピリピリとした痛みが生じた抗セントロメア抗体陽性の2症例

○梅木達仁¹⁾、森山かおり¹⁾、首藤航太¹⁾、児玉尚吾¹⁾、新貝祐太¹⁾、田村大輔¹⁾、
安倍いとみ¹⁾、堀田美鈴¹⁾、大村雄一¹⁾、小山雄三²⁾、尾崎貴士¹⁾、石井宏治³⁾、
波多野豊⁴⁾、柴田洋孝¹⁾

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座¹⁾、大分大学医学部 診断病理学講座²⁾、
大分赤十字病院 リウマチ科³⁾、大分大学医学部 皮膚科学講座⁴⁾

S4-2-4 経過中に多発肝内腫瘍を呈した血清反応陽性関節リウマチの症例

○田中孝典、石田素子、吉玉健人、今井絵利華、増田 徹、中村真隆、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

NHO 九州医療センター 膠原病内科

S4-2-5 亜急性経過にて両下肢運動感覚障害を呈した多発神経炎の一例

○田中宏明¹⁾、久保智史¹⁾、神田友梨恵¹⁾、河村洋希¹⁾、野原悠日¹⁾、山本 燎²⁾、
酒井秀典¹⁾、神田龍一郎¹⁾、藤田悠哉¹⁾、上野匡庸¹⁾、轟 泰幸^{1,3)}、宮川一平^{1,3)}、
田中良哉^{1,3)}、中山田真吾^{1,3)}

産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部脳神経内科学講座²⁾、
産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座³⁾

10:30～11:30 特別講演

座長：中島 康晴（九州大学大学院医学研究院 整形外科学教室）

「ゲノミクスアプローチが解き明かすリウマチ性疾患の病態」

演者：寺尾 知可史（理化学研究所 生命医科学研究センター ゲノム解析応用
研究チーム／静岡県立総合病院 臨床研究部／静岡県立大
学 薬学部 ゲノム病態解析分野）

11:40～12:30 主題Ⅳ-3 悩めるリウマチ：あなたならどうする？

座長：首藤 敏秀（千代田病院 整形外科・リウマチ科）

三苫 弘喜（九州大学病院別府病院 リウマチ・感染症内科）

S4-3-1 首下がりを呈した全身性硬化症の一例

○高橋一訓¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、宮川一平¹⁾、上野匡庸¹⁾、藤田悠哉¹⁾、
酒井秀典¹⁾、佐藤 実^{3,4)}、中山田真吾¹⁾

産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、
産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学³⁾、北九州八幡東病院⁴⁾

S4-3-2 左上腕部・前腕部の無痛性腫瘤を認めた高齢女性の一例

○神川壮太、前川真貴子、塚本 浩
新小倉病院

S4-3-3 診断に難渋した繰り返す関節水腫の1例

○井上 光、田丸哲弥、木村 敦、戸次大史、櫻庭康司、福土純一
独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター

S4-3-4 高度な四肢関節破壊と著明な右前腕の腫脹を呈した高齢男性の1例

○宮村智裕^{1,2)}、高岡宏和²⁾
くまもと森都総合病院 総合診療科¹⁾、くまもと森都総合病院 リウマチ膠原病内科²⁾

S4-3-5 急速破壊性股関節症を伴う多発性脊椎関節病変の一例

○桑畑健太郎¹⁾、砂原伸彦¹⁾、瀬戸口啓夫¹⁾、高野 純¹⁾、坂本 光¹⁾、赤池章吾²⁾、
榮樂隆一²⁾、上原夕季²⁾、大坪秀雄²⁾、松田剛正²⁾
鹿児島赤十字病院 整形外科¹⁾、鹿児島赤十字病院 リウマチ科²⁾

12：45～13：45 ランチョンセミナー 4

座長：吉玉 珠美（霧島リウマチ膠原病クリニック）

「腎機能低下を考慮した RA 治療戦略」

演者：長谷川 詠子（虎の門病院リウマチ膠原病科、腎センター内科）

「内科の先生にも知ってもらいたい RA の手術とリハビリテーションの現在地」

演者：浅井 秀司（名古屋大学医学部附属病院 整形外科）

第2会場 (7F 大会議室)

8:20 ~ 9:20

モーニングセミナー 2

座長：櫻庭 康司 (独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター 整形外科・リウマチ科)

「関節リウマチの病態と治療：リアルワールドエビデンスを踏まえたバリシチニブの役割」

演者：永本 匠 (倉敷中央病院 内分泌代謝・リウマチ内科)

「関節リウマチ診療におけるバリシチニブの有用性」

演者：松田 光太郎 (久留米大学病院 整形外科)

9:30 ~ 10:10

一般演題 6 合併症

座長：石井 宏治 (大分赤十字病院リウマチ科)
池村 聡 (福岡赤十字病院整形外科)

O6-1 アニフロルマブ使用中に発症した VZV 髄膜炎の一例

○上原夕季^{1,2)}、伊藤加菜絵¹⁾、大保 舞¹⁾、伊藤貴祥¹⁾、中村大悟¹⁾、船元源太¹⁾
今村総合病院¹⁾、鹿児島赤十字病院²⁾

O6-2 タクロリムスによる EBV 陽性 LPD により食道狭窄を来した一例

○日高伸彦^{1,2,3)}、岩尾浩明¹⁾、和田明香里¹⁾、工藤理紗¹⁾、村井優之¹⁾、木村賢俊¹⁾、
岩尾千紘¹⁾、力武真央¹⁾、相澤彩子¹⁾、仮屋裕美¹⁾、川口 剛¹⁾、松田基弘¹⁾、宮内俊一¹⁾、
梅北邦彦¹⁾、魏 峻洸²⁾、盛口清香³⁾
宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野¹⁾、
宮崎大学医学部 病理学講座構造機能病態学分野²⁾、宮崎大学医学部附属病院 病理診断科・病理部³⁾

O6-3 リツキシマブ誘発性血清病を発症した TAFRO 症候群の一例

○新貝祐太¹⁾、尾崎貴士¹⁾、児玉尚吾¹⁾、江本圭佑¹⁾、首藤航太¹⁾、梅木達仁¹⁾、石井宏治²⁾、
柴田洋孝¹⁾
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座¹⁾、大分赤十字病院 リウマチ科²⁾

O6-4 ビスホスホネート製剤内服中に生じた皮膚筋炎患者の両側第5中足骨非定型骨折の1例

○杉野裕記¹⁾、萩尾友宣¹⁾、前山 彰¹⁾、柴田光史¹⁾、山崎裕太郎²⁾、高原真穂¹⁾、古賀幹朗¹⁾、
三宅勝久³⁾、氷室尚子³⁾、吉村一郎⁴⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部 整形外科教室¹⁾、福岡大学医学部 解剖学教室²⁾、
福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学教室³⁾、福岡大学 スポーツ科学部⁴⁾

**O6-5 有害事象による治療中止に影響を与える薬剤および患者背景因子の検討：
FRANK registry を用いた検討**

○前山 彰¹⁾、近藤正一²⁾、福土純一³⁾、宮村知也⁴⁾、井上 靖⁵⁾、都留智己⁶⁾、首藤敏秀⁷⁾、
吉澤誠司⁸⁾、新納宏昭⁹⁾、大石正信¹⁰⁾、加茂健太¹¹⁾、中島康晴¹²⁾、赤崎幸穂¹²⁾、
三宅勝久¹³⁾、古賀幹朗¹⁾、山本卓明¹⁾

福岡大学 整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、九州医療センター 整形外科³⁾、
九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁵⁾、ピーエスクリニック⁶⁾、
千代田病院 整形外科⁷⁾、浜の町病院 膠原病内科⁸⁾、九州大学 免疫・膠原病・感染症内科⁹⁾、
千早病院 整形外科¹⁰⁾、山口赤十字病院 整形外科¹¹⁾、九州大学 整形外科¹²⁾、
福岡大学腎臓膠原病内科¹³⁾

11：45～12：25 一般演題 8 薬物治療 2

座長：森 俊輔（熊本再春医療センターリウマチ科）
加茂 健太（山口赤十字病院）

O8-1 体軸性病変を伴う乾癬性関節炎に対しビメキズマブを早期導入し寛解を得た 2 例

○小峯豪心、丸山暁人、小松美樹也、才田正義、前田 翼、堺真梨子、
竹山悠希子、赤星光輝
佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科

O8-2 乾癬性関節炎と TAFRO 症候群が合併し JAK/Tyk2 阻害薬を導入した一例

○河野正太郎、佐川文彬、吉澤誠司
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 リウマチ・膠原病内科

**O8-3 新規の 2 型糖尿病治療薬イメグリミンによる変形性膝関節症の進行抑制効果につ
いての検討**

○兵藤裕貴、赤崎幸穂、倉員市郎、桑原正成、内田泰輔、廣瀬良太、境真未子、北 拓海、
加藤孝喜、中島康晴
九州大学 整形外科

O8-4 変形性関節症治療における抗ヒスタミン薬の可能性

○倉員市郎^{1,2)}、赤崎幸穂¹⁾、Martin Lotz²⁾、中島康晴¹⁾
九州大学整形外科¹⁾、Scripps 研究所²⁾

**O8-5 治療抵抗性の急性ピロリン酸カルシウム結晶性関節炎（偽痛風）に対する長期低
用量コルヒチン療法の検討**

○橋口智光、橋口重明、橋口貴行
はしぐち整形外科医院

12：45～13：45 ランチョンセミナー 5

座長：中山田 真吾（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

「臓器合併症を有する RA におけるバリシチニブによる治療戦略」

演者：松本 佳則（岡山大学学術研究院医歯薬学域 腎・免疫・内分泌代謝内
科学／岡山大学病院 リウマチ・膠原病内科）

「RA 病態における IFN とバリシチニブによる治療戦略」

演者：新納 宏昭（九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座）

第3会場 (6F 607 会議室 + 606 会議室 (中継会場))

8:20 ~ 9:20

モーニングセミナー 3

座長：武井 修治 (鹿児島大学)

「成人発症スチル病の病態と最新の Recommendation について」

演者：多田 芳史 (高邦会高木病院リウマチ・膠原病センター／国際医療福祉大学医学部・大学院)

「実臨床における成人発症スチル病のマネジメント戦略－重症病態への対応と IL-1 β 阻害による治療最適化－」

演者：古賀 智裕 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野)

9:30 ~ 10:10

一般演題 7 診断

座長：綾野 雅宏 (九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科)

萩尾 友宣 (福岡大学 医学部 整形外科学教室)

07-1 青年期に生じた股関節炎の1例

○田代航平、細山嗣晃、渋谷祐太郎、加来信広
大分大学医学部整形外科

07-2 診断が困難であった多発関節炎の一例

○塚田敏昭¹⁾、浅原智彦²⁾、宮崎洋一³⁾、田中優砂光⁴⁾、佐藤俊輔⁵⁾、岸川正大⁵⁾、中添悠介⁶⁾、西紘太郎⁶⁾、米倉暁彦^{6,7)}、住吉玲美⁸⁾、岩本直樹⁸⁾、川上 純⁸⁾
愛野記念病院 リウマチ科¹⁾、諫早記念病院 整形外科²⁾、愛野記念病院 整形外科³⁾、公立小浜病院 整形外科⁴⁾、長崎病理診断科⁵⁾、長崎大学病院 スポーツ医学診療センター⁶⁾、長崎大学 整形外科⁷⁾、長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野⁸⁾

07-3 乾癬性関節炎との鑑別に難渋した梅毒性関節炎の症例

○吉玉健人、今井絵利華、田中孝典、増田 徹、中村真隆、石田素子、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
国立病院機構 九州医療センター

07-4 全身性浮腫をきたした成人パルボウイルス B19 感染症の1例

○安部丈太郎¹⁾、中西研輔²⁾、前田妃奈¹⁾
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 内科¹⁾、
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター リウマチ膠原病科²⁾

07-5 長期寛解後に無菌性髄膜炎が再燃した再発性多発軟骨炎の一例

○岡田寛丈¹⁾、岩永 希¹⁾、和泉泰衛²⁾、徳田昌紘³⁾、赤城 翠⁴⁾、川上 純⁵⁾
長崎医療センター 膠原病・リウマチ内科¹⁾、長崎医療センター 総合診療科²⁾、
長崎医療センター 脳神経内科³⁾、さくらクリニック⁴⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野⁵⁾

11 : 45 ~ 12 : 33 一般演題 9 予測因子

座長：前山 彰（福岡大学 整形外科）

園本 格士朗（産業医科大学産業保健学部看護学科 成人・老年看護学）

O9-1 関節型若年性特発性関節炎の骨格予後は生物学的製剤によって改善したか？

○池邊晃嗣朗、山口亮介、石村匡崇、園田素史、赤崎幸穂、藤原稔史、倉員市郎、
安元慧大朗、名取孝弘、杉田敏明、河村正太郎、中島康晴
九州大学

O9-2 Phase 2 における抗 TNF 製剤治療反応の予測因子としてのリウマトイド因子の検討

○吉玉珠美¹⁾、海江田智絵^{1,2)}、赤池章吾^{1,2)}
医療法人健優会 霧島リウマチ膠原病クリニック¹⁾、鹿児島赤十字病院²⁾

O9-3 高齢発症 RA における治療経過と主観的評価の縦断的解析 -FRANK registry-

○杉田敏明¹⁾、藤原稔史¹⁾、近藤正一²⁾、末松栄一²⁾、宮村知也³⁾、福士純一⁴⁾、
井上 靖⁵⁾、都留智巳⁶⁾、首藤敏秀⁷⁾、新納宏昭⁸⁾、吉澤誠司⁹⁾、前山 彰¹⁰⁾、
加茂健太¹¹⁾、赤崎幸穂¹⁾、FRANK registry group¹⁾、中島康晴¹⁾
九州大学病院 整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、
九州医療センター 膠原病内科³⁾、九州医療センター 整形外科・リウマチ科⁴⁾、
福岡赤十字病院 膠原病内科⁵⁾、ピーエスクリニック⁶⁾、千代田病院 整形外科⁷⁾、
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科⁸⁾、浜の町病院 膠原病内科⁹⁾、
福岡大学病院 整形外科¹⁰⁾、山口赤十字病院 整形外科¹¹⁾

O9-4 関節リウマチ患者における健康寿命短縮のリスク因子の検討

○兼田慎太郎、原口明久、久我茂誠、田中秀道、川村正太郎、加茂健太、城戸秀彦
山口赤十字病院

O9-5 75 歳以上の高齢関節リウマチ患者における治療効果の満足度に寄与する因子の検討：FRANK Registry

○古賀幹朗¹⁾、前山 彰¹⁾、近藤正一²⁾、福士純一³⁾、宮村知也⁴⁾、井上 靖⁵⁾、
都留智巳⁶⁾、首藤敏秀⁷⁾、吉澤誠司⁸⁾、新納宏昭⁹⁾、大石正信¹⁰⁾、加茂健太¹¹⁾、
中島康晴¹²⁾、赤崎幸穂¹²⁾、三宅勝久¹³⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学医学部整形外科学教室¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、
九州医療センター 整形外科³⁾、九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁵⁾、
ピーエスクリニック⁶⁾、千代田病院 整形外科⁷⁾、浜の町病院 膠原病内科⁸⁾、
九州大学 免疫・膠原病・感染症内科⁹⁾、千早病院 整形外科¹⁰⁾、山口赤十字病院 整形外科¹¹⁾、
九州大学整形外科¹²⁾、福岡大学腎臓膠原病内科¹³⁾

O9-6 関節リウマチ患者に対する足関節固定術の中・長期成績と術前状態の関連性の検討

○萩尾友宣¹⁾、前山 彰¹⁾、柴田光史¹⁾、山崎裕太郎¹⁾、杉野裕記¹⁾、古賀幹朗¹⁾、
高原真穂¹⁾、氷室尚子²⁾、三宅勝久²⁾、吉村一郎³⁾、山本卓明¹⁾
福岡大学 医学部 整形外科学教室¹⁾、福岡大学 医学部 腎臓・膠原病内科²⁾、
福岡大学 スポーツ科学部³⁾

12：45～13：45 ランチョンセミナー 6

座長：日高 利彦（宮崎善仁会病院 リウマチセンター）

「デジタル技術を活用したリウマチ診療の未来像～治療最適化の可能性～」

演者：川尻 真也（長崎大学生命医科学域 医療人材連携教育センター／長崎大学病院 リウマチ・膠原病内科）